

会報 京都マイコン研究会

第 82 号

(通算99号)

1994年5月1日 発行

発行人 圓 口 佳 昭

トビックス or ニュース

編集部 増田

皆さんいかがお過ごしですか。
 ゴールデンウィークの真っ只中ですが、この会報を見ていただけるのもそれ以後になるかも…。

当会では、会員の募集をしています。皆さんの周辺や、お知り合い。また、初めてパソコンを購入された方、パソコンをいかに使うかなどのパソコンに対するリテランを、当会に入会されて、学びませんかと言声をおかけ下さい。そうすることにより、私達も学べるのではないのでしょうか。

今回開催される特別例会により、もうすでに3名の新入会者が予定されています。



例会報告 !!

1. 4月5日(PM.6:30)

場 所 大山崎ふるさとセンター

参加者氏名

加藤、岩井、河原、中辻、中西洋
 若井、若林、増田、大塚

9名

6:30~7:00 マイコンサロン

7:00~8:30 メモリーのしくみ

8:30~9:00 「MS-Visual Basic」奥の手

Godforcasu 増田



Esc Esc Esc Esc Esc Esc Esc Esc Esc Esc

次回特別例会

Esc Esc Esc Esc Esc Esc Esc Esc

開催日 5月7日(土)

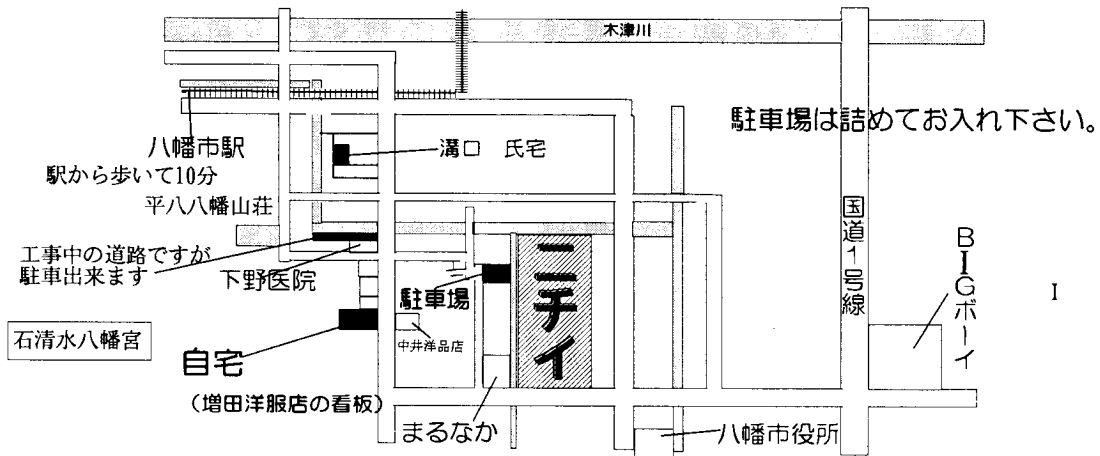
場 所 増田氏自宅(マイコンルーム)にて

京都府八幡市八幡城之内20番地(京阪八幡市駅下車10分)

TEL 075-981-0063 (下記に地図及び駐車場記載)

今回は、現在20数名の参加予定者があり、女性の参加者も多いので、皆さんよろしくお願ひします。

電車でお越しの方は、駅からお電話下さい。お迎えに参ります。(075-981-0063)



アップル社 Dr. Alan Kay 講演会を聴講して。 (Tomoppy)

講演会の開催日、4月21日の2日前に、圓口さんからFAX配信を受けた。早速、申し込んで聴講したので感想を述べる。

講演場所は、今春、開校となった新校舎の立命館大学理工学部のキャンパスで、生協の主催で行われた。

通訳を交えて約1時間の講演で、その内容は学生が対象であったけれども、ビデオやスライドを使って「Happy Idea」を作るべきだとの創造性を高めるための講演であった。彼は、数学者でもあり分子生物学履修し、その

知識を背景にアップルのソフトウェアの構築に影響を与えているようだ。コンピュータのハードやソフト分野に深化した話は可無であった。

講演に先立って、立命館大学の情報教室のコンピュータを含めた情報ネットワークなど新キャンパス内のコンピュータ施設の解説ビデオが流れていた。途中から見たので、どんな規模か、皆さんへ説明できない。加藤さんの紹介で見学が出来たらと思う。衣笠校舎が完成したときも驚いたが、新キャンパスも素晴らしい建物であった。

第3回

スキャナ導入編

増田 則雄
品名 エプソンGT6500

スキャナとくればグラフィックでしょう。

そこで、以前より大切にタンスの奥にしまっていた「HALO Desktop Imager」と「PMAN」、「Paint Up」その他色々を出してみる。でもね、こちらの都合があるので「HALO Desktop Imager」にした。

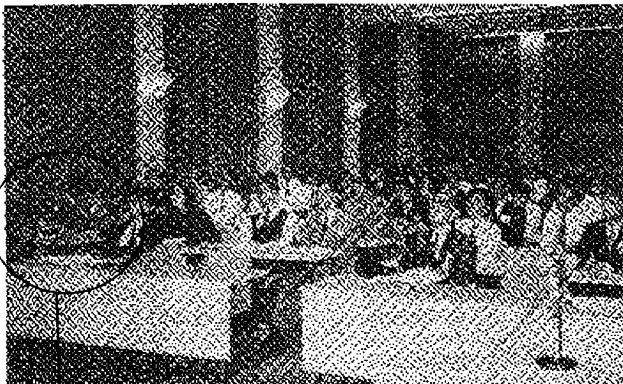
「PMAN」でもそうだったが、全て欧文なのである。エプソンのスキャナドライバーで保存した画像データが直接他のアプリに取り込めない、「Windows 3.0のバージョン」と表示される。(このスキャナソフトは、古いWindows 3.0用のバージョンであることがこの時わかったのである。)

あれこれしているうちに、ペイントブラシに一度落とせば取り込めることが解かった。でもじゃまくさいのである。COREL DRAW!では直接取り込めることも解かったのである。ただし、ハードディスクにはキツイ! 60MBもいるではないか。高凝縮機能ではあるが、でもでもわたしのところのHDD家庭には、もう大世帯で如何せんだれも追い出すことが出来ないのである。いつかはいいがすぐに別居してもらうことにする。

COREL DRAW!を日電のハードで、ヒンバンに使ってお

られる河原氏のもとでは、HDDがコケたおし、癖になって盛んにクラッシュするようだ。あまりにも重い荷物を抱え込み、足腰が弱くなったのかな? この原因の詳しくは、河原氏にお聞きいただきたい。エプソンや互換機では支障がないようですが、河原氏によると、Visual Basicとの相性が悪いようだとのこと、そういえば最近当方でもアプリケーションエラーが、出始めたそろそろお別れしなければならない、とにかくHDDがキツ〜イ。

グラフィックをしようと意気込んだが、チョットいっぶく。そうだ、OCRがあるではないかいな〜と思っていたところ。これ、ま・っ・た・河原氏からのコールがタイミングよく、亀島産業の日英OCRはどうですかと、翻訳ソフトのバージョンアップのついでに割引価格の6万数千円ですよとのことでした。メディアドライブのOCRのデモソフトも取り寄せて試していましたが、すぐさまOKをして、お願いいたしました。後日手にしたそれが、まった、言うにいわれないほどの物であったことは次回に。(スキャナ使用時間がほしい。下の写真は未熟な為、言い訳。)



 From Windows on PCVAN : 光磁気装置のフォーマット互換について。
 (Tomopyy)

#1516/1569 ハードウェア関連
 ★タイトル (WINDOWS1) 94/ 4/ 9 13:47 (70)
 RE#1514:MO】買えへ、買えへ 岡崎
 ★内容
 >あう、買ってしまったそう(;) あんこだま
 買っちゃえ、買っちゃえへ！
 >MO+ケーブルで1.0万程度なら、手が出せます。

98ならNECフォーマット (IBMフォーマット互換)、PC AT互換機ならSCSIアダプタのネイティブフォーマットで使用する場合は、(接続キットなし)私共Windows NTでの利用を想定していますのでそのつもりですが、通常のDOSやWindowsで買うと、接続キットに付属している様々なユーティリティを利用して、いろいろ便利な使い方ができるよう。たとえば、馬鹿でかいFDのように扱ったり、またまたHDのように (パーティションを分けられる) 使ったり…。これはこれで便利そうですね。私も、NT用のそうしたドライブが登場したら、たぶん買うと思います。

フォーマットに関しては多少問題があります。これはSCSI機器全般にいえることなのですが、日本では早くからNECがSCSI機器の仕様を提唱したせいもあって、NECがSCSI機器の事実上の標準となり、互換性が確保されています。しかし、IBM PC ATの世界では、IBMがなかなかSCSIを正式採用しなかったために、いろいろな仕様が乱立しています。現在はAdaptec仕様に取りまりつつありますが、それでも、日本のSCSI機器の「標準化」のレベルからいったら、無秩序もいいところです。MOでは、その無秩序さの悪い面が出ています。もしかすると、米国でMOが普及しない大きな原因の一つかも知れません。NECが98用のMOにIBMフォーマットを採用したため、日本ではそれが事実上の標準になっています。ところが、IBM PC ATの世界では、IBMフォーマットはほとんど普及していません。そればかりか、PC AT用のDOSはSCSIを標準サポートしていないので、SCSI機器のフォーマットはSCSIホストアダプタ (SCSIインターフェース) とドライブ自体の仕様、そしてSCSIホストアダプタに付属するドライバソフトに任されています。たとえば、IBM PC AT用のSCSIホストアダプタとして非常に重要な位置にあるAdaptecのAHAシリーズですが、このAHAシリーズでMOを使用すると、MOはハードディスクに似た扱いをされ、IBMフォーマットとは異なるAdaptec独自のフォーマットでフォーマットされてしまいます (リムーバブル・ハードディスクとして扱われます)。もちろん、IBMフォーマットを使用するMOドライブではそれを認めなくなります。現在の米国におけるMOというのは、可搬性のある汎用メディアというよりも、交換可能なハードディスクという扱いで、人とディスクを交換するという利用法は想定していません。一方、プロプライエタリディスクは、あつという間に標準化が進み、21MBフォーマットでほぼ統一されています。AdaptecでもリリースしているEZ-SCSIという有名なドライバソフトがありますが、このEZ-SCSIも、日本語版のEZ-SCSI 2.0Jでは、日本の現状に即してIBMフォーマット (=NECフォーマット) をサポートし、かろうじて他の機種との互換性を確保していますが、オリジナルの英語版のEZ-SCSI 2.0ではIBMフォーマットをサポートしていません。もちろん、Windows NTなどで使用する場合にはMS-DOS、Windows用のドライバソフトであるEZ-SCSIを使用できませんから、PC AT互換機とWindows NTの組み合わせでMOドライブを使用すると、それぞれの機種の環境ごとにフォーマットが異なるなんてことになりかねません。互換性もなにもあったもんじゃないです。QIC-80などのフォーマットが確立しているテープドライブの方がよっぽど汎用性があります。

というわけで、MOの互換性に関しては、98では問題ないのですが、PC AT互換機で使用する場合は要注意です。自分が使用しようとしているSCSIホストアダプタ、OS、MOドライブの3点の組み合わせで、IBMフォーマットをサポートしたドライバソフトがあるかどうか、互換性のカギになります。まあ、国内のメーカーが「DOS/V用」として販売するものであれば、まず問題はないと思いますけど。

なんか、変な話ですね。NECが採用したのはIBMフォーマットであるわけですが、逆にDOS/V関連製品では、その「NEC PC98に合わせる」という形で、日本でだけIBMフォーマットが標準の地位を占めています。まあ、いづれ、米国でもMOの普及に合わせてなんらかのフォーマットが標準にならざるを得ないでしょうし、そのときには、やはりIBMフォーマットが標準になる可能性は高いでしょう。少なくとも、EZ-SCSIやCorel SCSIなどの新バージョンでは、選択肢の一つとしてIBMフォーマットが採用されるのは確実でしょうね。

もし、米国でIBMフォーマット以外のフォーマットが標準の地位を確立したら、日本で標準になってしまった「IBM」フォーマットが、非関税障壁として米国政府から非難されたりして、
 岡崎

 from Windows on PCVAN : Windowsをご使用の方へ (Tomopyy)

#1385/1398 ハードウェア関連
 ★タイトル (TF34810) 94/ 3/23 6:15 (8)
 アプリの削除はどうするんでしょう? 「誤り人」
 ★内容
 ウィンドウ上にインストールした「お試しソフト」を「お試し」完了によって外したい場合どうしますか? Macでずっとごみ箱へポイですが、デスクトップを見るとごみ箱が無いので・・・
 ウィンドウズ超初心者 「誤り人」

#1311/1317 ソフトウェア関連

★タイトル (BEE04814) 94/ 3/23 23: 7 (38) Winアプリの削除
 ☆内容 「4. ハードウェア関連」のMSGに関するRESです。

Winアプリを削除する場合、以下の方法があります。

1. 見た日だけ削除する場合消したいアイコンをクリックし、[アイコン] - [削除]を選択するか [DEL] キーを押して削除する。グループ自体の削除は、そのグループに登録されているアイコンを全て削除してから、当該グループをアクティブにして [アイコン] - [削除] か [DEL] で削除できます。ただし、この場合、見た目はなくなりますが、HDD上にはファイルは存在します。

2. 上記+ファイル等も削除する場合上記に加えファイルマネージャで関連するファイルを削除します。「関連」というのは、EXEファイルの他にHELPファイルやDLLファイル等が存在する場合がありますので、必要な場合は、そちらも削除します。また、関連ファイルにはINIファイルもあります。「DLLファイルやINIファイルはWinが格納されているディレクトリに存在する場合とアプリがインストールされているディレクトリに存在する場合の2つがありますので注意して下さい。更に、WIN.INIファイル等にデフォルト値等が書き込まれているので、そのセクションも削除します。尚、アプリがインストールされているディレクトリ内のファイル削除はそれほど危険ではないのですが、それ以外のディレクトリに存在する関連ファイルの削除やWIN.INI等の編集は非常に危険ですので、初心者の場合は避けた方がいいかと思います。もっとも、アプリがインストールされているディレクトリ以外にある関連ファイルは何かのかわりに特定できないかかと思しますので、削除は難しいかかと思します。(タイムスタンプ等で確認する方法もありますが確実ではありません・・・) 下手に削除・編集してしまうと、アプリが起動しなくなったり、Win自体起動しなくなる恐れがありますので十分注意して下さい。(このRESを読まれて、削除・変更等をし、アプリ・Win自体が起動できなくなっても、責任は負いませんので・・・)

3. アンインストーラーを使う数は多くないのですが、アプリの中にはアンインストーラープログラムが付いているものもあるので、それを使い削除する。アンインストーラーを使えば、関連ファイルの削除やWIN.INIファイルの変更等も自動で行ってくれます。(どこまで自動で削除してくれるかは、アンインストーラーの機能により異なりますので、100%削除できる訳ではありません。)

#1312/1317 ソフトウェア関連

★タイトル (CEM36821) 94/ 3/24 12:50 (32)
 RE:アプリの削除はどうするんでしょう?

★内容
 誤り人さん こんにちは tatsuyaです

>> ウィンドウ上にインストールした「お試しソフト」を >>「お試し」完了によって外したい場合どうしますか? Macで
 アプリの削除は結構難しいのですが、☆なてんさんのやり方で iniファイル等のBackupをとって実行するのが無難だと思います。で、その時拙作 iniファイルのインストール支援ツール TMiniを使用すると 少しは楽に削除できると思います(;) (責任はもてません(;))
 TMiniのありかは このライブラリのWindows OSL一般の

263.TMINI12.LZH CEM36821 94/ 3/21 0034816 0000200 にあります(;)
 このツールは削除したい実行ファイルの頭文字幾つかを入力すると 指定したディレクトリ、及びwindowsディレクトリを検索し、その頭文字に合致したEXE、DLL、HLPその他ファイルをピックアップします。又、同時にWIN.INIの中からも、同じ様に頭文字に合致するセクションをピックアップします。で、表示するので、後、その中から 確実にそのお試し版のものであるうファイルを選択して 自動又は確認しながら削除するアンインストールの支援を行うツールです。うまく使えば簡単にwin.ini等の内部まで 削除できます。
 無事成功するのを祈ってます(;)

tatsuya //CEM36821//
 《注記》 Windowsアプリケーションをデレトリごとそりと削除する市販ソフトがある。「バレーナ」また、重複したファイル、特に拡張子DLLやINIをドライブの中からサーチして画面に表示するソフトウェアの「クレンジ」がある。(Tomopyy)

か、アスキーをやめたそうだから、
 しかしなあ、98の嘘ニュースは、ありえないことではないからなあ、
 思わず、ドキッとしてしまった、もう、すでに、NEC内で、
 検討されているかもしれない(´_`)

IBM機のソフトは、バッチ当てをすれば、98でも、動きまし、最近では、98のほうが、DOS/V互換機に近くなってきましたので、意外と簡単に動いたりしてね、
 シムシティなんか、いい例でしょう(´_`)
 バッチ当てすれば、動きましから、VX21でも(´_`)カラーも出て、サウンドも出たんだよなあ、
 98版とさほど、変わりませんでした(´_`)
 マニュアルプロテクトがついていた以外は(´_`) どんな、DOS/V互換のソフトでも、MATE用に変換するコンパターができれば、いいと思うけど、その場合、DOS/V互換ボードになるのかな、ローカルバスに差し込む、それとも、DOS上で、変換する手もあるが、CD-ROMのソフトの場合、それができるとどうかな、

しかし、仮にそうなった時点で、98は消えるかもしれませんが、わざわざ、98のソフトを作る必要なくなるわけでしょう、世界中で使われているDOS/Vのソフトを作れば、日本のソフトハウスも海外進出も多くなるでしょうね、それなりに利益も増えていく、当然、DOS/Vに移行するソフトハウスが増えていくでしょうね、

話しは変わるが、同じ雑誌の記事にNECの社員全員にパソコンを配るといふ記事があるが、50億円設備投資だそうです。単純計算で、1人あたり、11万6千円、
 いったい、何を配るんだろうか(´_`) まず、MATEは、無理だろう(´_`) まあ、普及型はありうるかもしれない(´_`)

 from 98CLUB on PCVAN :

IBM/PC互換機 (DOS/V) 情報

最近の価格情報、PC9821シリーズと比較して、後日のメンテナンスを度外視しても、矢張り低価格なマシンを買いますか。(Tomoppy)

 #1369/1377 ハードウェア関連

★タイトル (ZEA82799) 94/3/18 7:18 (87)

DOS/Vを買う? 下手より

★内容

随所に売っているDOS/Vマシンが、内容変更になりました。前回はフロンティア466/FST 299000円

CPU i486DX2-66 (冷却ファン) メモリ 16MB (72ピン) マザーボード: VLx3, ISAx7, AMI BIOS, ZIPソケット, 256KBキャッシュ FDD: (1.4MB/720KB)x1 HDD: 340MB (IDE) WESTERN DIGITAL製 CD-ROM: 倍速CD-ROM (パナソニック) スピーカー: アンプ内蔵スピーカー2個 SOUND カード: サウンドブラスター16互換 VGA カード: Weiteck Power9000 (2MB) VL I/F カード: IDEx2, FDDx2, シリアルx2, パラレルx1, GAMEx1 ケース: シリアルタワー (220W) W170xD420xH470 キーボード: 106日本語キーボード マウス: シリアルマウス 日本語説明書+英文マニュアルMS-DOS Ver.6.2V 196000円 MS-WINDOWS Ver.3.1 144000円 (合計340000円) モーター: MAG MX-17S 17インチ 0.26mm ドリフト管 1280x1024 NI 1080000円 3モードFDDへ80000円 総合計 449000円 以下の仕様に変更になりました。

フロンティア466 (PCI) 299000円

CPU i486DX2-66 (冷却ファン) メモリ 16MB (72ピン) マザーボード: PCIx4, ISAx4, インテルサターンチップ搭載, ZIPソケット, 256KBキャッシュ FDD: (1.4MB/720KB)x1 HDD: 540MB (IDE) CD-ROM: なし スピーカー: なし SOUND カード: なし VGA カード: 日立製作所社 Viper9001 (2MB) PCI対応 I/F カード: IDEx2, FDDx2, シリアルx2, パラレルx1 ケース: シリアルタワー (220W) W170xD405xH470 キーボード: 106日本語キーボード マウス: シリアルマウス 日本語説明書+英文マニュアルMS-DOS Ver.6.2V + MS-WINDOWS Ver.3.1 178000円 + 20000円 (組み込み費) = (合計198000円) モーター: MAG MX-17S 17インチ 0.26mm ドリフト管 1280x1024 NI 1080000円 3モードFDDへ80000円 CD-ROM: XM-4101B + SOUND BLASTER 16互換 + スピーカー (アンプ内蔵) 415000円 総合計 4763000円

VLがどうなったのか聞いてみると、もうマザーボードが売り切れたのでこれからはPCIになるということです。

SCSIの終端抵抗は各社同じか。(Tomoppy)

ああ困っちゃた (その1)

たまに、ここへ出るようお願いで恐縮しているTomoppyです。実は、SCSIの終端抵抗とは、各社の設計値はことなるのでしょうか。

PC98-9821A-E10 SCSIボードに付属していた終端抵抗を次の構成に付けたところ、内臓HDDの初期化が出来ない。内臓単独なら初期化はOKである。TEXAへ質問したら、自社の終端抵抗を付けるようにと言われて、その通りすると、問題なく出来た。終端抵抗BOXの中をバラして抵抗値を計ろうとしたが、以前、ハーフピッチのコネクタを組み立てるのに苦労したことがあるので止めた。何で異なるか、どなたか解説下さい。(昔、ここで話題になったかもね。出さければ、再度のお願いです)。PC9801DA + TEXA TRUST 120L (内臓SCSI) HDD + TEXA LUSTER 3 (外付けSCSI) MO + 終端抵抗 (ここを日電からTEXAへ変えて初期化OK) 終端抵抗は、どちらも3M社のマークがある。また、TEXAの終端抵抗BOXに「10550-00A0」とSingle-Ended (R2) と印刷されている。

ああ困っちゃた (その2)

次の時は、問題なくMODISKをNECイメージformatが出来たのに、PC9821As + TEXAの55Bボード (SCSI) + STATION 120LBS (HDD) + Luster 3 (MO Drive)

次の構成では、MODriveを認識してNECイメージのDISKの読み書きをするが、新DISKのformat /Hを実行するとMO Driveの認識をしない。何故なのでしょう。

PC9821As + PC9821A-E01ボード (SCSI) + 日電PC-HD340E (HDD) + Luster 3 (MO Drive)

終端抵抗を日電またはTEXAのものとの交換したが駄目であった。なにか操作を誤って入るのだろうか。

(その2)をやっと解決 (その3)

ごじゃごじゃとしている内にやっと、気がついてあつけないことで幕切れとなった。それは、フロッピーディスクと同じ操作でドライブ名のオプションを付けずに「FORMAT」を実行すればOKとなった。(完)

次回合宿発表「CD-ROMで遊ぼう」

(Tomoppy)

パソコン用CD-ROM装置が約10万円以下になってから、早くも2年を過ぎる。今年は、読み取り速度も2倍速の製品が約5万円以下で売られるようになった。また、CD-ROM盤専門月刊誌も幾つか登場した。次回合宿は、CD-ROM装置の仕組みとドライブの仕組みなどを解説する予定ですので、岩井、溝口両氏始め、すでに使っている方から装置のマニュアルなど情報の提供をお願いする。乞期待。

パソコン通信情報編集後記

会報再刊以来、なんとか会員の皆様へ新しい情報を提供したいと考え、その一つとしてパソコン通信の内容を紹介した。同時に、短時間に多くのQ&Aを入手出来る手段を知って頂き、それぞれへのNET加入されるための参考に、今日まで続けてきた。その情報量も多くなり勝ちで紙面枚数も何となく多くなり、初期の目的を果たしたと思うので、本号をもって終わる。現在までの本欄についての感想とご意見を編集部まで。

次号からは、「パソコンとMS-DOSの初心者入門」を開く予定。

(Tomoppy)

今月のプロフィールだれか原稿忘れていないかいな？

フォントの種類

●フォント

文字の形やその形を表現したデータのこと。字体とも呼ばれる。文字の形を表すデータの表現方法の違いによってビットマップフォント（点の集まりとしてデータを表現）、ベクトルフォント（線の集りとして表現）がある。さらに、ベクトルフォントにはストロークフォントとアウトラインフォントがある。また、用途によってプリンタフォント（プリンタが印字する際に利用するフォント）、ディスプレイフォント（画面に表示されるフォント）などに分けることもある。一連のフォントの形状（書体）には名前（明朝体、ゴシック体など）がついている。

●ベクトルフォント

文字の形を線で表現している。拡大や縮小、変形などの処理が文字品質を落とさずに容易に行える。一般に、線で文字の形を表現するものをベクトルフォント（ストロークフォント）と呼び、輪郭線で文字の形を表現するアウトラインフォントはこの中に含まれる。

そのため、両者のフォントは同じ意味で使われることが多い。ふたつを区別して用いる場合は、アウトラインフォントは輪郭線で文字を表現するのに対して、ベクトルフォントは1本の線で文字を表現したものを意味し、CADなどの図面にプロットで印字する際に利用される。

●スケーラブルフォント

文字の大きさを可変することを前提に作られたシステムで利用されるフォント。ベクトルフォントのように拡大縮小によって文字品質が落ちないフォントを指す前者では、ビットマップフォントも文字の大きさが可変ならスケーラブルフォントといえる。また、複数のドット数のビットマップフォントを用意し、必要に応じて段階的に表示するようなハードウェアやソフトウェアも、スケーラブルフォント搭載と表記される。ビットマップフォントを拡大したあと、ドットの粗さが目立たないようにスムージングを行うハードウェアやソフトウェアもある。

●アウトラインフォント

ベクトルフォントの一種で文字の輪郭を曲線の長さ、曲率などに置き換えて記録。文字の輪郭を数値化し、拡大縮小、変形などの処理を行っても、文字品質が落ちない、線の太さも拡大縮小、変形に合わせて変化させられる。文字サイズを大きくしてもジャギーのない、滑らかな文字が得られるが、あまり小さな文字だと輪郭線どうしが重なり、文字が読みにくくなってしまいます。レーザープリンタやドロー系のグラフィックスツール/DTPTツールに添付されていることが多い。

●プリンタフォント

プリンタに搭載されたフォント。搭載されているフォントのデータ形式（アウトライン・ドット）や書体は、プリンタによって異なる。一般に、ディスプレイに表示されるフォントは縦16×横16ドットのドットフォントだが、プリンタでは縦24×横24ドットやアウトラインフォントが使用されている。そのため、ディスプレイに表示された文字よりも、印刷された文字のほうが高品質となる。

Windowsでは、文字を高品質のプリンタフォントで画面に表示できる。

●システムフォント

システムに標準で付属するフォント。MS-DOSで使用する文字は漢字ROM内にある縦16×横16ドットのドットフォントがシステムフォントである。

Windowsでは、漢字ROMに搭載されたフォントのほかに、標準で付属する英文字用のGDIフォントと日本語文字用のOEMフォントを含めて、システムフォントと呼んでいる。

漢字ROMに搭載されたシステムフォントは、MS-DOSやWindowsがこれらのフォントの表示をあらかじめ想定して作られているため、高速に表示される。

●WIFE

Windowsで日本語フォントを利用する際に、多くのフォントデータが活かせるように拡張されたインターフェイスの仕様。フォントドライバマネージャを利用し、WIFE対応のフォントドライバからWindフォントをコントロールできる。

ユーザーは、HD上にインストールされたWIFEフォント、ROMボード上のフォント、プリンタに搭載されているフォントのいずれも、ディスプレイとプリンタ双方で利用できる。WIFEフォントにはデータ構造の制限はないのでさまざまなフォントが対応可能である。

●POSTScript

Adobe Systems社が開発したプリンタ制御言語。アプリやシステムがコードを送出し、出力装置に組み込まれたインタプリタがこれを解釈し、搭載フォントなどを使ってイメージに組み立てる。Applis社がレーザープリンタLaser Writerに搭載して、標準的存在となった。1990年に発表されたPS Level 2は圧縮形式をサポートし、カラー表現をデバイスに依存しないよう改良。ディスプレイに応用したディスプレイPSやPS対応アプリケーション間の共通データフォーマットEPSもある。

●ビットマップフォント

文字の形を点の集まり（ドットマトリックス）として表現。ドットフォントともいう。一般にノーマルレゾリューションで表示される日本語の全角文字は、縦16×横16ドット、ハイレゾリューションの場合には縦24×横24ドットの点の集合で表現される。

文字の形状によってデータ量は変化しないが、拡大縮小などの加工を行うと画質が落ち、読めなくなることもある。ドット数が多いほどきれいな文字になるが、データ量が増える。

●ラスターライズ/ラスター

文字を点（■）の集合で表記することをラスターライズという。ラスターライズを行う場合、点の集まりをメッシュと呼び、その数が多いほど細かな部分まで表現できる。

ゴシック体のように直線が多く、単純な形のフォントをラスターライズする場合はメッシュは比較的粗くてもよいが、行書体のように微妙な表現を必要とする場合、メッシュが細かくないとうまく形を表現できない。ラスターライズによって生成されたフォントを特にラスターフォントと呼ぶが、文字を点で構成しているため、ビットマップフォントやドットフォントともいえる。

●OEM文字セット/OEMフォント

日本電気製MSWindowsやIBM製MS-Windowsのように、Microsoft社からOEM提供された会社が独自に付加したフォント。MS-Windows3.0は標準では英文字のみを表すGDIフォントしか搭載されていない。そのため、日本語を扱うにはOEM提供を受けた会社が独自に日本語フォントを追加する必要がある。

たとえば、日本電気製MS-Windows3.0にはシステムフォントとして明朝体、ゴシック体のドットフォントが追加されており、3.0Aでは明朝体、ゴシック体のアウトラインフォントが追加されている。

●GDIフォント

Windowsが標準で搭載する英文字フォント。これI.Z、Windows3.0で利用されているGDI (Graphics Device Interface) で、直接管理されている。GDIフォントには、ドットフォント（GDIラスターフォント）、ベクトルフォント（GDIベクトルフォント・GOIストロークフォント）の2種類がある。GDIベクトルフォントでは日本語が使えないため、日本独自に拡張した機能がWIFEである。ベクトルフォントでは、GDIで図形データとして展開、表示を行うため、プリンタなどのデバイスでも利用できる。

例会 特別講習・講演会

とき 平成5年5月7日(土)午後1:00より

ところ 八幡市八幡城之内20番地 増田則雄 氏 自宅(マイコンルームにて)

TEL 075-981-0063

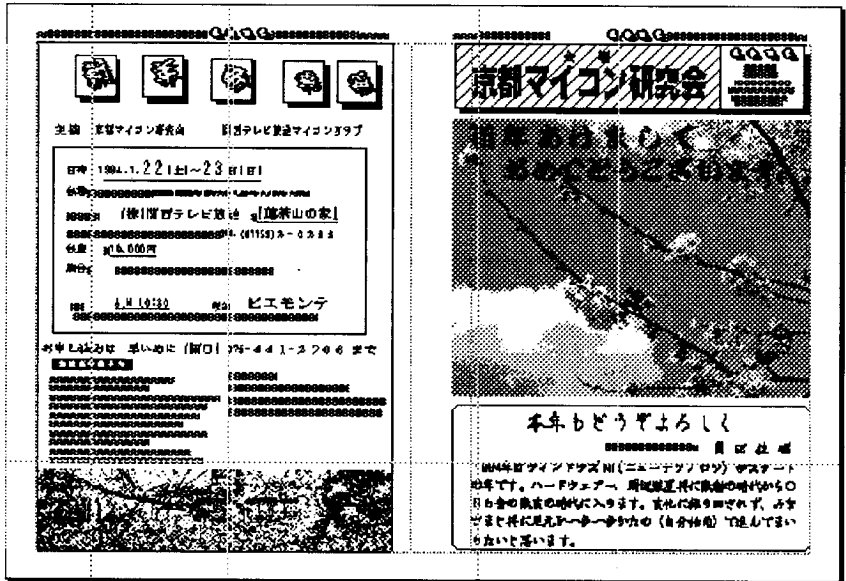
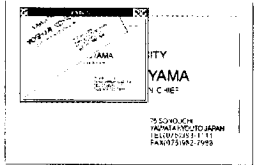
●「DTPにおけるプリンティング・デザインワーク」と「フォント(書体)」のパソコン実用例と実習講演 講師:増田

デスクトップ・パブリッシングと言われたいわゆる、美しいグラフィックが数多く登場する。そのための講習と講演です。

京都にも色々あるように書体にもある。

京都 京都
京都 京都
京都 京都
京都 京都

京都



印刷版下講座

印刷版下デザイン・機関誌・会報・パンフレット・名刺・はがき・チラシ・出版物etc.

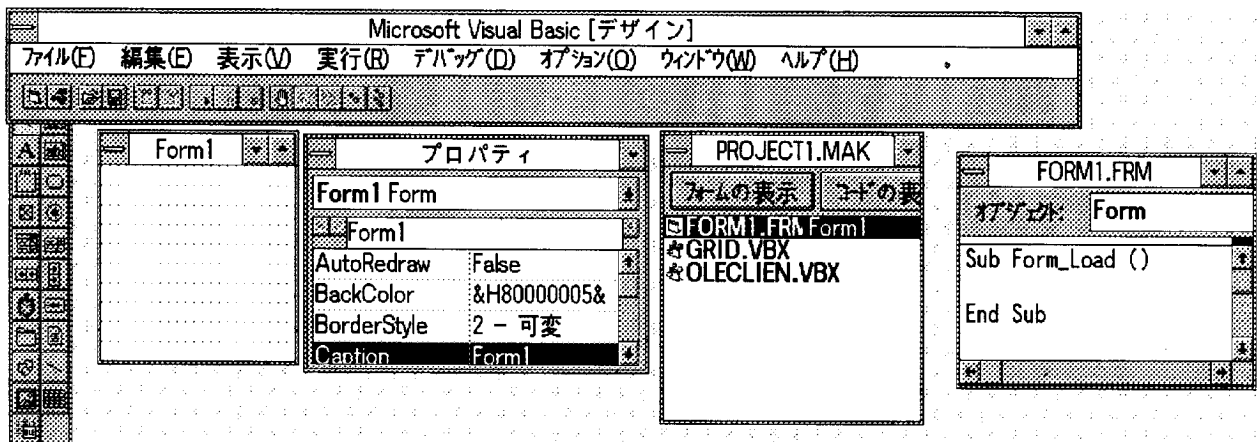
●「MS-Visual Basic プログラミングにおける」

入門から奥の手の講習

講師:増田

昨年度より例会や合宿において、継続してきた新しいプログラミング言語ですが。マルチメディア時代に対応したMS-Windowsには無くてはならないものになりつつあります。

パソコン入門講座



●時間がながいかわかりませんが、延長してでもやりたい方はどうぞ提案して下さい。いくらでも受けてみせます。